

《人権を尊重した主な取組や成果》

当社グループは「お客さまにありがとうと言って頂ける、社会に必要とされるサービス」を経営理念に掲げており、その実現のためには、健全な企業運営とすべての社員とその家族が健康であり続けることが重要だと考えています。

そのため、男女を問わない産休・育休の取得促進などワークライフバランスのとれた職場環境づくりを目指して、社員・会社・健康保険組合・産業医が丸となり、健康経営を積極的に推進します。

特に力を入れている取組

多様化するニーズに対応し、誰もが安心して利用できるサービスを

- パソコンやスマートフォン等は、個人のプライバシーを多く含むことから、LGBTQ支援を行う(一社)CialFrameと連携し、LGBTQ研修を受講したスタッフが修理を行うサポート(ダイバーシティ・トライアングルサポート)を実施。

※ 企業・団体の多様性に関する正しい取組努力と配慮ある環境の構築を認定する「EESa!認定マーク」を店舗に掲載。

- 多様化するニーズに応えるため、LGBTQ研修を受講したお客様サポート部門の社員が配慮すべき言動や厳守すべき行動等に関する指針を策定。

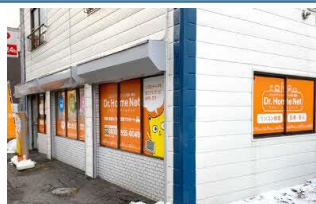
性的
マイノリティ

誰もが健康に働くことができる職場環境を目指して

- 2022年に改正された育児・介護休業法に基づき社内規定を見直すとともに、男女を問わず産休・育休の積極的な取得を促進し、有期従業員も含め、仕事と育児・介護を両立できる環境整備を進めるほか、女性役員を積極登用する等、女性の活躍を後押し。

- 社内に健康経営推進本部を設置するとともに、各拠点に健康推進担当者を配置し、現場と本部が連携をとって社内外で健康に関する様々な取組を展開。

女性 子ども 高齢者



札幌店外観

関連した取組

■人権に関する他の制度などの認定状況

- ・LGBTとりくみ法人認定((一社)CialFrame, 2020年)
- ・EESa!Award 2021認定企業部門賞 (NPO法人日本セクシャルマイノリティ協会、(一社)CialFrame)
- ・健康経営優良法人2023(大規模法人部門) (経済産業省、日本健康会議)



■SDGsの取組と目指すゴール

- ・重要な社会課題である気候変動に対応するために、事業拠点及び事業運営において省エネを推進。
- ・IT機器の総合サポートを通して、ジェンダー平等の実現や、人や国の不平等をなくすための取組に尽力。



会社概要

■主な事業内容

パソコン・スマートフォン等、IT機器の総合サポートサービス

- ・パソコン、スマートフォン、タブレットの修理
- ・各種デジタル機器のトラブル解決、設定、レッスン
- ・各種デジタル機器の販売、買取、リサイクル

コーポレートキャラクター「きょうみくん」



1人ひとりのお客さまに最適なスマートライフを!

【企業ホームページURL】 <https://www.4900.co.jp>

企業情報

設立年	2003年(平成15年)
資本金	360百万円(全国)
代表者	代表取締役 家喜 信行
従業員数	430名(全国)
店舗所在地	札幌市